

グーリングは **100% 再生プラスチック** を使用します。



120 億トン。人類が 2025 年までの 100 年で創出するであろうプラスチックの量です。

これは地球上の全人口の 40 倍もの量に及びます。これまでもプラスチックのリサイクルや焼却処分はされてきましたが、それは全体の 20% 程度に過ぎません。残りの 80% は埋め立て地や自然環境の中に直接廃棄されているのが現状です。この状況が続けば、海には魚よりも多くのプラスチックが浮遊する日がいつ来てもおかしくありません。グーリングは切削工具メーカーとして、工具分野で常に新しい技術革新に目を向けているように、環境分野についても、新たな取り組みをしていきたいと考えています。

グーリング製切削工具の 95% はプラスチック製のパッケージでお客様のもとへ届けられます。プラスチックケースは頑丈であり、運搬中の損傷や周辺環境からも完璧に保護できる唯一の素材です。環境を保護しつつ、精密切削工具を安全にこれまで通りお客様の元へ届けるためにどのようにしたらよいかを考えました。

ポストコンシューマーリサイクル (PCR) の使用

この再生プラスチックはこれまで廃棄されていた飲料用のペットボトルなどを原料としています。グーリングでは年間おおよそ 4,000 万個のパッケージが使用されています。これらを再生プラスチックパッケージへ切り替えることで将来的に年間 234 トンの新しいプラスチックを節約することができます。CO² 排出量は、従来のプラスチック生産と比較した場合、PCR プラスチック生産時は約 1.3 トンの排出量が削減されます。再生プラスチックへ切り替えた際にグーリングは梱包資材の分野で CO² 排出量を 77% 削減することができます。グーリングは、ドイツ国内においてサステナビリティを推進する最初の工具メーカーです。

ドイツのある調査機関のライフサイクルアセスメント調査によると、すべての企業がプラスチックパッケージを他代替材料に切り替えた場合、廃棄物の量は最大 360% 増加し、エネルギー排出量は 2 倍以上、CO² 排出量は 2.7 倍となる結果が出ています。プラスチック生産には、石油、天然ガスや石炭などの資源を使用します。生産されたプラスチックを廃棄せず、使用後にリサイクルすることでこれらの限りある天然資源を保護していくことが可能です。経済の循環を考えると、ドイツ国内ではお客様がグーリング製品を受け取った場合、工具を保護パッケージから外し、それらをリサイクル可能なプラスチック廃棄物専用の回収袋に入れて廃棄します。これらの回収袋には、各種ペットボトルや乳製品パッケージ、その他すべての家庭用プラスチックが収集されます。

そして、これらは再生可能なプラスチックとしてサイズや種類によって分類されます。その後は粉碎、洗浄、熔融、濾過など複数の工程を経て、PCR 顆粒として生成されます。このようにして専用の回収袋で集められたプラスチックは、新たな用途として再生されていきます。これらの顆粒はゲーリングのプラスチックパッケージの調達先であるローズプラスチック AG 社で購入され、同社で再生プラスチックパッケージの製造を行っています。ローズプラスチック AG 社はプラスチック製造において 65 年の歴史があり、工具用プラスチックパッケージの製造における世界的なマーケットリーダーです。リサイクル可能なプラスチックのみを使用しており、またそのオリジナルの製造工程により、社内のリサイクル率もほぼ 100% となっています。ゲーリングはリサイクル可能なパッケージソリューションの分野で非常に優れたノウハウを保持しているローズプラスチック AG 社とパートナー関係を構築しサステナビリティを推進していきます。

GREY IS THE NEW BLACK.

従来プラスチックと再生プラスチックの違いは色です。PCR を原料としたパッケージの色はグレーとなります。機能面において従来のプラスチックパッケージに劣ることはありません。従来のプラスチックと同様、非常に頑丈であり、衝撃を吸収し、湿気、埃などからお客様に購入いただいた精密切削工具を確実に保護します。ゲーリングは、2022 年度中には 90% のパッケージを再生プラスチックへ切り替えを予定しています。

